

宇宙開発の現状報告

(平成 20 年 11 月 5 日(水) ~ 平成 20 年 11 月 11 日(火))

平成 20 年 11 月 12 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する海外の動向

- 長征 2D、小型通信技術試験衛星の打上げに成功 【中】
11月5日(水)0時15分(世界標準時)、中国は、酒泉衛星発射センターから長征 2D ロケットを打ち上げ、小型通信技術試験衛星「創新 1 号 2 (Chuang Xin-1-2)」及び小型技術試験衛星「試験衛星 3 号 (Shiyan Satellite-3)」の所定の軌道投入に成功した。
- プロトンロケット、通信衛星の打上げに成功 【露、ルクセンブルク】
11月5日(水)20時44分(世界標準時)、インターナショナル・ロンチ・サービシズ(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地よりプロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、通信衛星運用企業 SES アストラ社(本社:ルクセンブルク)の通信衛星「アストラ 1M (Astra-1M)の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は 5,320 kg。
- インドの月周回衛星「チャンドラヤーン 1 号 (Chandrayaan-1)」、月周回軌道に到達 【印】
11月8日(土)16時51分(現地時間)、インド宇宙研究機関 (ISRO)は、10月22日に PSLV-C11 ロケットにより打ち上げられた月周回衛星「チャンドラヤーン 1 号 (Chandrayaan-1)」が、月周回軌道に投入されたと発表した。同衛星は、今後数日以内に軌道修正を実施し、月高度 100 km の極軌道に投入される予定。